

国際園芸家協会（AIPH）博覧会委員会で 進捗報告を行いました

横浜市では、平成 27 年 6 月に米軍から返還された旧上瀬谷通信施設において、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的とした国際園芸博覧会を 2027 年に開催する予定です。昨年 9 月に国際園芸家協会（AIPH）より開催承認を受けた横浜市は、半年に一度 AIPH 博覧会委員会において進捗報告を行っています。

9 月 30 日、新型コロナウイルス感染拡大の影響により初めてオンラインで開催された第 72 回 AIPH 年次総会及び博覧会委員会において、2027 年の国際園芸博覧会の開催に向けた進捗報告を行いました。

第 72 回 AIPH 年次総会・博覧会委員会の概要

開催日時：令和 2 年 9 月 30 日（水） 15：00～19：00（日本時間）

開催場所：オンライン（バーチャル会議）

参加者：国際園芸家協会会員、国際園芸博覧会開催都市関係者等

主な内容：AIPH に承認、または承認予定の国際園芸博覧会開催都市が博覧会準備の進捗報告等を実施。

A1 クラス（最高レベル）の開催都市としては、アルメレ（オランダ：2022 年開催予定）、ドーハ（カタール：2023 年開催予定）、横浜市が報告を行いました。

横浜市からの報告

前回（3 月）からの進捗として、推進組織の拡充、基本計画の検討状況等について、報告を行いました。また、地元企業からいただいた応援メッセージも紹介しました。

報告終了後、新型コロナウイルスによる計画への影響と、今後の公式参加国への招請スケジュールについての質問がありました。

報告内容については、以下の URL をご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/top.files/200930presentation.pdf>

■会議の様子



バーチャル会議の会場



オンラインの様子



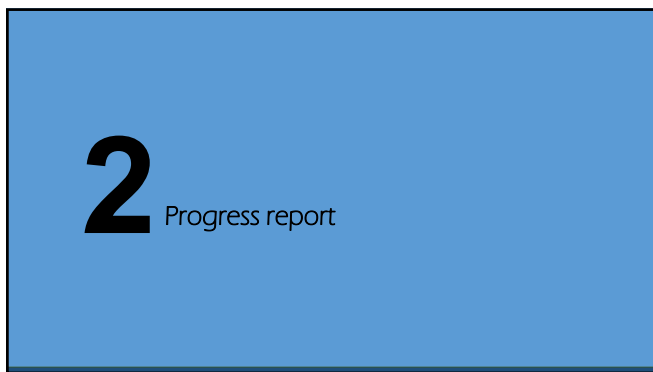
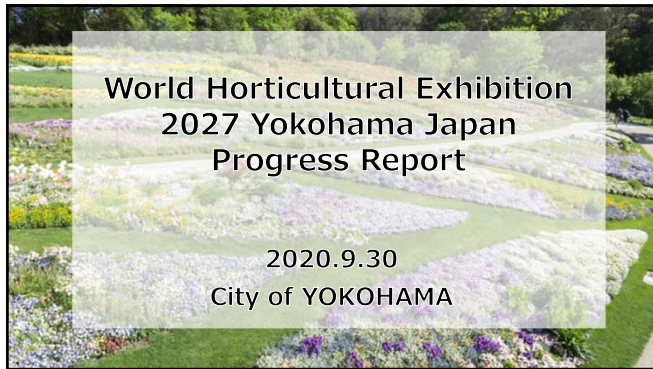
質疑応答

◆国際園芸博覧会の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/>

お問合せ先

都市整備局国際園芸博覧会推進課 担当課長 後藤 勝 Tel 045-225-8928



Recent Topics of Yokohama

Instagram

YouTube

Enjoyed the beautiful flowers at home 🌸❤️

説明者の動画放映

Recent Topics of Yokohama

July 2020
Yokohama Triennale started

説明者の動画放映

Recent Topics of Yokohama

COVID-19 prevention measures (examples)

- Ticket sales by appointment
- Temperature check & hand sanitizing
- Practicing physical distancing, wearing masks

説明者の動画放映

World Horticultural Exhibition Yokohama 2027

Basic Outline

| | |
|-----------------------------|--|
| Class of the Exhibition | A 1 |
| Location | KAMISEYA (Yokohama Japan) |
| Duration | March-September 2027 (6 months) |
| Expected Number of Visitors | Total : 15 million Paid Visitors : 10 million |

説明者の動画放映

World Horticultural Exhibition Yokohama 2027

Features of Kamiseya

- Convenient access from Tokyo
- History of being requisitioned by the US military communication facility
- Vast space left untouched in the city with abundant nature

説明者の動画放映

Main Theme

“Scenery of The Future for Happiness”

説明者の動画放映

Exhibition Master Plan

The master plan proposal is being considered, taking into account the views of the experts and the national government




Online talks with Experts (Aug 2020)

Master plan workshops

説明者の動画放映

Reevaluation of the Greenery



Health promotion activities in green spaces

The COVID-19 pandemic has **changed** people's lifestyles and values, pushing us to **reevaluate** the importance of greenery near our homes

説明者の動画放映

Reevaluation of the Greenery




Working in open-air spaces

Farming experiences in cities

説明者の動画放映

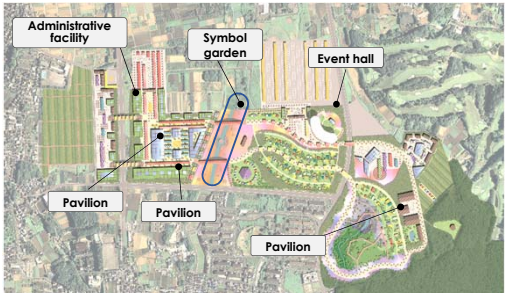
Current Kamiseya

Rich untouched nature & valuable farming space in urban area



説明者の動画放映

Venue Plan



Administrative facility

Symbol garden

Event hall

Pavillon


Pavillon

Pavillon

説明者の動画放映


Venue Plan

Feel symbiosis with nature, lifestyle close to agriculture, and resource recycling



説明者の動画放映

Venue Plan
Experience contents utilizing cutting-edge technologies



説明者の動画放映

Planting Projects towards Exhibition
Growing various Japanese cherry trees



説明者の動画放映

Planting Projects for the Exhibition
Experiment of optimal planting




説明者の動画放映

Planting Projects for the Exhibition
Design of large-scale flowerbeds of the seasons



説明者の動画放映

Urban Development that Embodies the Legacy




March 2020
Formulated **Master Land Use Plan** for the former Kamiseya communication facility

Legends
 Major Road
 Outer project
 Expressway
 Interchange

説明者の動画放映

Transportation Access
Utilizing various means of transportation to secure diverse access routes




Transportation access being considered

- New transportation system
- Shuttle bus service
- Bicycle sharing services
- Seamless transportation service

説明者の動画放映

Environmental Impact Assessment



Jan 2020
Environmental impact assessment of urban development started

説明者の動画放映

Environmental Impact Assessment



Assessment briefing (Aug 2020)

説明者の動画放映

Enthusiasm for the Coming Exhibition

Promotion through various media

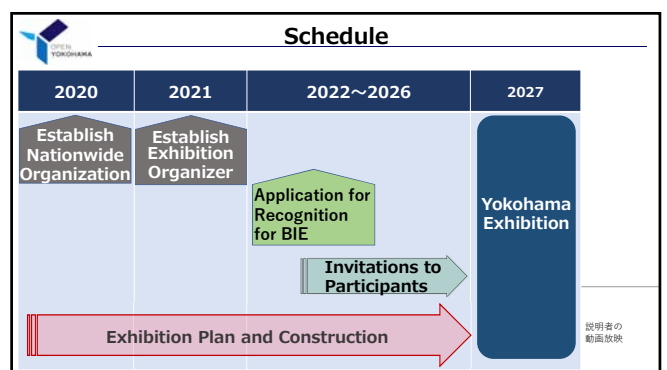


説明者の動画放映

Message from

Mr. SAKATA Hiroshi

President of
Sakata Seed Corporation





国際園芸博覧会横浜誘致推進協議会 第2回総会を開催しました

横浜市では、平成27年6月に米軍から返還された旧上瀬谷通信施設において、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的とした国際園芸博覧会の開催に向けた取組を進めています。

横浜における国際園芸博覧会を実現するため、神奈川県内・横浜市内の関係団体・関係機関の参加のもと、令和元年5月29日に設立された「国際園芸博覧会横浜誘致推進協議会」（以下「協議会」という。）について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、第2回総会を書面で開催しました。

総会では、令和2年11月に設立予定の全国的な推進組織である「2027 国際園芸博覧会推進委員会（仮称）」に協議会が入会すること等を議決しました。

1 第2回総会（書面開催）の開催日

令和2年10月8日（木）

2 総会開催結果

(1) 議決事項

第1号議案 2027 国際園芸博覧会推進委員会（仮称）の設立に伴う委員会への入会について

第2号議案 規約の改正について

【結果】全ての議案について、全会一致により可決されました。

(2) 報告事項

- ・国際園芸博覧会の開催に向けた取組状況について
- ・委員の新規入会について
- ・今後の協議会の予定について

【参考1】国際園芸博覧会横浜誘致推進協議会 概要

地元の協力体制を築くとともに、全国的な推進組織の設立準備を行うこと等を目的として、行政機関、経済界、各種団体等の協力により、令和元年5月に設立された団体です。

（会長：横浜市長、特別顧問：神奈川県知事、副会長：神奈川県議会議長、横浜市会議長、国際園芸博覧会の横浜誘致を成功させる横浜市会議員の会会長、横浜商工会議所会頭、一般社団法人 神奈川県経営者協会会長、一般社団法人 神奈川経済同友会代表幹事 他委員）

【参考2】2027 国際園芸博覧会推進委員会（仮称） 概要

2027年の横浜における国際園芸博覧会の開催に向け、博覧会の開催組織の設立準備等を行うとともに、全国的な機運醸成等を図ることを目的として、行政機関、経済界、各種団体等の協力により、令和2年11月に設立される予定です。

◆国際園芸博覧会の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

URL：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/engeihaku/top.html>

お問合せ先

都市整備局国際園芸博覧会推進課担当課長 甲斐 泰夫 Tel 045-225-8714